

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいの家 さくら草

作成日: 平成 29 年 10 月 29 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的に開催しているが、参加委員が固定化し、報告会が中心になっているので、会議の運営や議題について検討し、参加委員にとっても知識や情報を得る会議として、有意義な会議にしていく。	参加委員を有識者、知見者、複数の民生委員等から参加を募り、会議の活性化を図り、ホームの発展だけでなく、地域の問題も話し合い、地域貢献できる体制を整えていく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族と少ない家族がいるので、家族との信頼関係を築き、家族の意見や要望、心配な事を聴き取り、ホーム運営や利用者の介護計画に反映出来るように取り組んでいく。	家族が参加しやすい日時を設定し、行事を兼ねた家族交流の機会を設け、家族とコミュニケーションを図り信頼関係を築く様に取り組んでいく。面会の少ない家族とはメール等を活用し、意見や要望を聴き取る努力をしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。